



「医療専攻」便り

三条東高等学校 Vol. 2 (2019年4月8日)

●医療専攻講演会⑥ 11月6日(火) 16:00~17:00

講師： NPO法人難病支援ネットワーク 医師 松原 奈絵 様

演題： 「難病とその支援」 「あなたが ある日突然難病と言われたら どうしますか」

内容： 最初に松原医師より、難病について、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症(ALS)の支援の実際についてのお話がありました。その後、患者さんより、視神経脊髄炎が発症したことにより、生活がどのように変わったのか、病気になって前よりも大切に思えたものは何かなどのお話がありました。



○医療専攻学習会⑥ 11月8日(木) 16:15~17:05

内容： ブタの心臓の解剖

●医療専攻発表会 3月26日(火) 13:30~15:00

医療専攻プログラムの総仕上げとして、今まで学んできたことを、パワーポイントを使って発表しました。12月から班ごとにテーマを設定し準備を進めてきました。

- 1班「もしも体が不自由になったら」
- 2班「地域包括ケアシステム」
- 3班「さまざまな医療職」
- 4班「いつか世界を変える力になる～海外での医療ボランティア制度～」
- 5班「キャリアデザイン」
- 6班「在宅医療について」
- 7班「チーム医療」
- 8班「現代の医療技術」
- 9班「現在の医療の抱える問題について」
- 10班「難病とその支援」

各班5分ほどの発表時間でしたが、各班では、今まで学んできたことを振り返りながら、それぞれが積極的に意見やアイデアを出し合い、不明な点は進んで調べ、リハーサルをへて今回の発表となりました。各班ともとても堂々とした発表でした。ご参加いただいた新潟県難病支援センター車谷容子様、新潟医療福祉大学樋山紘一様、細金崇英様、新潟青陵大学伊豆麻子様、新潟西高等学校木村陽子様より、発表の感想・講評をいただきました。



《 医療専攻を終えて ～ 3期生の感想 》

- ・現在の医療は、地域、自宅などで患者さんにとって負担が少ない治療が進んでいることが、講演会などを繰り返して思いました。医療従事者になるにあたって、医療の問題をたくさん知ることができて良かったです。1年間ありがとうございました。
- ・医療専攻で学んだことは、これから生きていく上で大事になると感じました。普段考えないことを学ぶことができました。
- ・医療の現状や看護師の職業内容など、多くの新しい知識を得ることができました。ここで得たことを将来に必ず活かします。ありがとうございました。
- ・病院見学、講演会などに参加し、看護師や作業療法士、理学療法士、薬剤師など様々な医療職に携わる方々から、実際の話聞き、自分の将来につながったと思う。自分の興味がある職業を見つけられて良かった。
- ・医療について学ぶことで、「生きること」「患者さんが亡くなること」などのことにも興味をもつことができた。最初は看護師などの医療従事者になりたいと思っていたが、患者さんを安心させたりする仕事よりも、亡くなった家族との別れや、その家族のサポートの方に興味・関心をもつようになった。
- ・医療について多少知っていることはあったので、本当は医療専攻をとらないつもりでしたが、家族と相談し、とることにして今では良かったと思っています。医療職の方の生の声や実際の現場に行かないとわからないこと、現場の雰囲気を感じ取ることができました。今は、患者さんやその家族への気配りや対応の仕方などのちょっとしたことでも、患者さんや家族の不安を軽減できると考えます。様々な人と関わり、理想とする医療従事者になるように頑張りたいと思いました。
- ・以前は自分のなりたい職業がわからず悩んでいたが、医療専攻の授業を受けていくことで、看護師の魅力を見つけることができて、とても良い経験になりました。
- ・進学したい学校はだいたい決まっていますが、その後の道なども考えるようになりました。その道を実現するためにしっかりと勉強していきます。
- ・なんとなく看護師に興味があるから医療専攻のメンバーに入り、初めは気が進まないこともあったが、様々な講演を通して、「看護」という職業が、魅力的なものであり、とても達成感を得られる仕事なのではないかと思うようになった。看護師や助産師になる夢を叶えるまでは遠い道のりだが、勉強を頑張って夢を叶えたい。今、自信をもって医療専攻に入って良かったといえる。

- ・ 今まで知らなかった病気のしくみや医療従事者のことについて学べたので良かった。
- ・ 自分に足りないところなどがわかり、改善しようと思った。患者さん目線での話も聞くことができ、将来働くときに患者さんがどんな気持ちなのかを想像し、接するのに参考になると思った。
- ・ 自分の意見を話すのは苦手だったけど、医療専攻を通して、自分の考えをもち、伝える力がついたので良かったです。この1年間で学んだことを活かして、たくさんの人を笑顔にできる、立派な看護師になり、これからの医療に貢献できる人になりたいです。
- ・ 専門的な医療について勉強ができたことはもちろん、普段あまり話したことがない人も発表の準備や発表などでコミュニケーション能力というこれからの医療に最も大切なことを学ぶことができ、良かったです。一年間同じ医療職に就きたいと考える仲間と目標に向かって勉強することができて良かったです。
- ・ 看護師になりたいと軽く思っていたけれど、改めて人の命に直接向き合う仕事の大変さ、やりがいを感じることができました。以前のイメージと違うこともあり、自分にとっての看護師について見直すきっかけとなり、医療専攻を取ることは良い経験になるんじゃないかと思います。
- ・ 自分のことだけではなく、他職種のことよくわかっていなければ、医療はまわっていかないと思いました。また、社会に対しての興味がなかったのが、医療専攻を通して興味をもつようになりました。

3期生諸君ご苦労様でした。この貴重な経験をもとに進路実現目指してください。(担当より)